

※文字の大きさは Meiryo UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真 1) (表 1) などと文中に記載し、右ページに(写真 1) (表 1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

※事務局記入欄

【様式 2】

No. A-55

部門名： カリキュラム・マネジメント実践部門	エントリー名： 芝浦工業大学附属高等学校
活動名： (主題 10 文字) 真に修学する修学旅行 (副題 16 文字) 修学旅行を利用した ICT 総合学習	
解決すべき課題： ①教師主導型の修学旅行から、 <u>生徒主体で創造性を育む真の修学旅行</u> に変えること ②学習指導要領が示す「総合的な学習の時間」の目的を達成する事前事後学習を構築すること ③体系化された学習・体験の広がり ICT を利用した表現・発表の機会のある活動にすること	
目標・方針： ①カリキュラム・マネジメントを行い、できる限り多くの時間を事前事後学習に利用する ②平和学習や九州×SDGs について、調べ学習で終わらずに、課題解決学習 (PBL 学習) を意識して、生徒自身が「自分たちは課題解決のために何ができるか」という具体的な行動を考える事前事後学習にする ③創造性と独創性のある ICT を利用した表現・発表の機会として 4~5 人の班でホームページを作成する	
活動内容： ①学校全体で、生徒たちの学びをサポートした ②SDGs や平和学習など、個人活動と協働活動を合わせて、生徒自身の思考が深まるようにカリキュラム・マネジメントをした ③著作権、肖像権、個人情報保護法などのリテラシー教育を行い、各班がホームページを作成し、学びのポートフォリオとした	
活動の成果： ①修学旅行にかかわる学年だけではなく、学校全体で生徒の学びを支援する体制が構築されたこと ②生徒に、「創造力」「主体的に学ぶ力」「自らの考えを広く発信する力」「PC の使用からホームページを制作するまでのリテラシー能力」「著作権などについての十分な理解」が培われたこと	
アピールポイント (アイデアや工夫)： ①課題解決学習を行う学校は多いが、それを <u>学びのポートフォリオ</u> として少人数でホームページを作成し、生徒自身が公開する点が全国初であろう独創的な取り組みである。 ②そのために、リテラシー教育を十分に行い、各班が創造性の高いホームページを作るためにセキュリティ面の安全を担保しつつ学校全体で支援する仕組みづくりの過程が、他校への汎用性がある取り組みである。	

[SDGs×九州の様子]
[平和学習の様子]
[ホームページ作成の様子]

SDGsについて知る
 九州の抱える課題を調べる
 解決のための行動を考える
 現地でインタビューする
 行動宣言をする

訪問地の戦禍を調べる
 調べたことを共有する
 現地でインタビューする
 平和のための行動を考える

九州 ×SDGs

平和学習

ホームページ作成

学年を学校全体で支援する体制

生徒が育む力

創造力

主体的に学ぶ力

自らの考えを広く発信する力

PCの使用からホームページを制作するまでのリテラシー能力

著作権・肖像権・個人情報保護法などについての十分な理解

複数回の講習で権利を正しく理解する
 ITリテラシー・セキュリティの態度を養う
 班別行動のマップなど自主作成コンテンツをホームページにまとめる